

発行 市川市消防局
〒272-0021 市川市八幡1丁目8番1号
TEL 047-333-2111(代) FAX 047-333-8181
ホームページ <http://www.city.ichikawa.lg.jp/>
※右のQRコードから消防局のホームページへ直接アクセスできます。

▼QRコード



火災・救急件数(1月末日現在)

- ◆火災 11件【前年比 -1件】
- ◆救急 1,842件【前年比 -193件】



地震体験車



風船プレゼントの様子

【問い合わせ】

東消防署
Tel 3334-0119

- 【内容】
- 消防音楽隊による演奏
 - 地震体験
 - 消防車両の展示
 - 119番通報体験
 - AED取扱い体験
 - 消火体験
 - 親子で消防士体験
 - 風船プレゼント等

【場所】

ターミナルシティー本八幡中央広場
市川市八幡3-3

【日時】

平成28年2月28日(日)
午前10時～11時30分
※雨天中止
当日の開催情報は消防テレホンガイド
Tel 333-3636(開催決定7時)

スプリングフェスティバル

3月1日(火)
～7日(月)

春季全国火災予防運動

冬の厳しさも少し和らぎ、火の取り扱いに対する注意が緩みがちになる春先は、空気が乾燥し風の強い日が多く、火災が発生しやすくなっています。より一層の防火防災に関する意識を高めていただくために、毎年3月1日から7日までの1週間に「春季全国火災予防運動」を実施し、火災への注意を呼びかけています。消防局では、その一環として各種イベントを開催します。

【問い合わせ】

消防局予防課
Tel 333-2111
(音声ガイダンス①番 予防課)

【内容】

- 消防音楽隊による演奏
- 女性消防団員による紙芝居
- 住宅用火災警報器の展示・説明
- AEDの展示及び取扱い体験



消防音楽隊による演奏の様子

【場所】

市川市じゅん菜池緑地公園
第35回じゅん菜池
緑地梅まつり会場内
市川市中国分4-27

【日時】

平成28年3月13日(日)
午前9時30分～12時
※雨天中止
当日の開催情報は消防テレホンガイド
Tel 333-3636
(開催決定6時30分)

みんなの消防広場

東洋蘭展示会



※2日間抽選で合計50名様に春蘭をプレゼントいたします。

【主催】

消防局花と緑の愛好会
・市川東洋蘭愛好会

【場所】

市川市八幡1-8-1
市川市消防局5階ホール

【日時】

平成28年3月5日(土)・6日(日)
午前10時～午後4時

第8回 消防局のお仕事

《PA連携》

消防の車といえば、消防車と救急車などがあります。それぞれ、火災や急病の時に出勤するのですが、「体調不良で救急車を呼んだのに消防車まで来た!」とビックリされる場合があるかも知れません。

これは急病などによる出勤で救急隊と消防隊が連携して活動する場合があります、2台が出動することをPA連携と呼んでいます。

PA連携とは、救急現場において消防隊と救急隊が連携して救急・救護活動などを行うことの総称で、消防ポンプ車(Pumper)と救急車(Ambulance)の双方の頭文字から「PA」として、全国の消防本部において広く使用されている用語です。

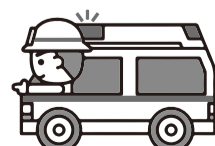
救急現場に消防車が来て役に立つのかと、疑問に思う方もいるかもしれませんが、消防車にはAEDや応急処置器材が積載され、かつ、消防隊員も救急隊員と同じ資格を持った隊員が乗っていますので状況に合わせて様々な補助等が行えます。

PA連携が行われる場合:

- 心肺停止状態の傷病者など、生命に危険があると予測され、緊急に救命処置が必要とされる時。
- 発生現場近くの救急隊が出動中などで、現場到着の遅れが予測される時。
- 高所、階段や通路などが狭く、救急隊員のみでは対応が困難で安全を確保する必要がある時。
- 交通事故などで、多数傷病者発生時、二次災害の防止・救急隊の活動支援が必要とされる時。
- その他、救急隊の活動支援が必要と判断される時。

PA連携による効果:

以上の様な場合に、例えば近くにある消防署の救急車が出場してしまった場合でも、隣接する消防署の救急車が到着するまでの間に、消防隊が先に到着して心肺蘇生処置等を行うことができるため、現場へのいち早い到着や救命率のアップなど、市民の皆さんの安全と安心をより守ることができます。



平成27年 救急車出動件数 21,969件(前年比+454件)
平成23年から5年連続で 20,000件を突破! 救急車の適正利用にご協力を!

事故によるケガや急病など、万が一のときに、皆さんのもとに駆け付けるのが救急車です。市川市では、11隊の救急隊が24時間365日、市民の安心のために日夜業務を行っています。平成27年中は21,969件の救急出動がありました。1日約60件、24分に1回救急出動したことになります。

10年前に比べ、件数+2168件、約11%増加しています。

救急車を要請した人の約半数は、入院の必要のない軽症者でした。また、救急車が救急現場に到着するまでの時間が、年々長くなっており、このような状況では、一刻を争う生命の危険にあ

る方への対応が遅れて、本来は救えた命が救えない、という事態が起きてしまう恐れがあります。

本当に重篤で救急車が必要な方の命を救うため、救急車の正しい利用をお願いします。

そこで、皆さんに上手に救急車を利用していただくため、「救急通報のポイント」、「ためらわず救急車を呼んでほしい症状」、「救急車の呼び方」をお知らせします。



救急通報のポイント

- 救急車を呼ぶ時は「119」番
- 救える命を救うためには、応急手当が重要です。
 応急手当が必要な場合は、指令センターから指示があります。いざという時に応急手当ができるよう、救命講習会にご参加ください。
- 人手が複数ある場合、救急車の来そうな場所まで案内がいると、到着が早くなります。
- 「保険証や診察券」「お金」「靴」「普段飲んでいる薬やお薬手帳」「乳幼児の場合は、母子健康手帳、紙おむつ、哺乳瓶、タオル」を用意しておくとう便利です。
- 「具合の状況や処置の内容、救急車到着までの変化、病気等の傷病者の情報」等運ばれる方の詳細が分かるほど、適切な処置が迅速に行えます。

救急車の呼び方

119番通報をすると、指令員が救急車の出動に必要なことを順番にお伺いします。緊急性が高い場合には、すべてお伺いする前でも出動しますので、あわてず、ゆっくりとお答えください。



- 「火事」か「救急」なのか
 - 「救急車に来てほしい場所」
 - 「具合の悪い方の症状(誰が、どのように、どうなったのか)」
 - 「具合の悪い方の年齢・性別(不明の場合はおおよそでかまいません)」
 - 「通報者の氏名・連絡先」
- ※その他、詳しい状況や、持病等を尋ねることがありますので、答えられる範囲で伝えてください。

ためらわず救急車を呼んでほしい症状



大人

- 頭**
 - 突然の激しい頭痛
 - 突然の高熱
- 顔**
 - 顔半分が動きにくい、しびれる
 - 視野がかける
 - ものが突然二重に見える
- 胸や背中**
 - 突然の激痛
 - 急な息切れ、呼吸困難
 - 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2~3分続く
- 腹**
 - 突然の激しい腹痛
 - 吐血や下血がある
- 手足**
 - 突然のしびれ、片方の腕や足に力が入らなくなる

子供

- 頭**
 - 頭を痛がってケイレンがある
 - 頭を強くぶつけて、出血が止まらない、意識がない、ケイレンがある
- 顔**
 - くちびるの色が紫色で、呼吸が弱い
- 胸**
 - 激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しい
- おなか**
 - 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず、意識がはっきりしない
 - 激しいおなかの痛み
 - 嘔吐が止まらない
 - ウンチに血が混じった
- 手足**
 - 手足が硬直している

《救急車を呼ぶかどうか、判断にまよったときは》

急な病気やケガをしたとき、救急車を呼んだほうがいいのか、自分で病院を受診すればいいのか、どこの病院に行けばいいのか迷うことがあります。そのような時には市川市急病医療情報案内(あんしんホットダイヤル)がありますのでご相談ください。

24時間365日(無休)のあんしんホットダイヤル **フリーダイヤル 0120-241-596** FAX 0120-637-119 ※携帯電話やPHSからでも利用できます



救命講習会のご案内

「救える命がそう」にある

1. 受講対象者
市内在住または在学、在勤で中学生以上の方
2. 講習内容及び日程
(2月21日~3月18日開催分)
① 普通救命講習Ⅰ
2月21日(日)
9時30分から12時30分
(成人に対するAED(自動体外式除細動器)を使用した心肺蘇生法・異物除去法)
② 外傷に対する応急手当講習
3月15日(火)
9時から12時
③ 上級救命講習
3月13日(日)・3月18日(金)
9時から17時
(乳児、小児、成人に対する心肺蘇生法・異物除去法・三角巾の使用法、筆記試験)
3. 定員
各日程とも30名
4. 講習場所
市川市消防局5階ホール
※2月21日(日)の普通救命講習Ⅰは大野公民館多目的ホールにて実施
5. 申込み方法
2月開催は2月8日(月)より
3月開催は3月7日(月)より
電話にて受付を行います。
※受付時間(平日9時~17時)
6. 申し込み先
消防局救急課
TEL 3333-2111
(音声ガイダンス②番 救急課)